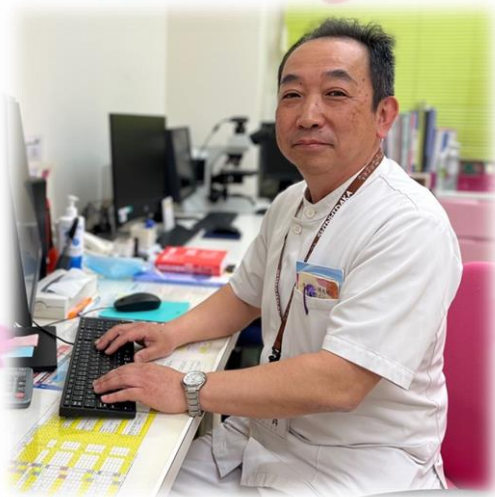


町立静内病院 藤井哲哉医師 着任



【ごあいさつ】

旭川医科大学を卒業後、研究と臨床の二足のわらじを履いて仕事をしていました。

その後、大学病院や地域の基幹病院で、主に婦人科診療（がん治療を含む）を行いつつ、産科診療の一部を担ってきました。研究における「理論的に考える」という姿勢が、実際の診療にも役に立っていると思います。

この度、ご縁があって5月より町立静内病院で、医師として新たにスタートする機会を頂きました。今後は、地域に密着した医療を心掛け、住民の皆様の健康に寄与できるように精進したいと思っています。よろしくお願い致します。

【藤井医師の主な経歴】

旭川医科大学医学部附属病院 勤務

日鋼記念病院 勤務

北海道立紋別病院 勤務

旭川医科大学医学部附属病院 勤務

旭川赤十字病院 勤務

市立旭川病院 勤務

森産科婦人科病院 勤務

院長のつぶやき

院長の小松です。

このたび、婦人科に新たに藤井哲哉先生を迎えることとなりましたので、ご紹介申し上げます。

近年、婦人科疾患の有病率は増加傾向にあり、特に子宮筋腫、多のう胞性卵巣症候群、女性不妊症などに悩まれる方が多くなってきております。これらの疾患は、女性の生活の質に長期的な影響を及ぼすことから、早期介入、環境リスク要因への対処等が必要となります。

また、子宮がんについても無視できない疾患であり、特に子宮体がんは増加傾向にあるとも言われております。早期発見し直ちに治療に結び付けられるよう、がん検診の充実を図っていきたいと思っております。

藤井先生の着任により、婦人科診療体制がさらに充実し、町民の皆さまの安心・安全に繋がるものと思います。

今後とも、地域の皆さまに信頼される医療の提供に努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

作成:新ひだか町立病院